

第4回

世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会

2019. 7. 30

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

《条文構成》

- 前 文
- 目 的
- 定 義
- プラスチック製レジ袋の提供禁止
- 市の責務 / 市民等責務 / 事業者の責務
- 協力関係の構築
- 市の支援
- 効果の検証
- 指導及び助言 / 立入調査 / 勧告 / 違反者の公表
- 規則への委任

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■ 前 文

プラスチックは、その優れた汎用性、実用性から私たちの生活に密着し、私たちもまた、プラスチックの利便性に依存してきた。結果として、多くの使い捨てプラスチックが私たちの暮らす環境そのものを汚染する一因となり、海洋プラスチック汚染という地球規模の環境汚染へとつながっている。

そこで、亀岡市は、亀岡市議会とともに「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発し、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを実現するために、まずは、私たちの日常生活に最も密着したプラスチック製レジ袋の提供を禁止することでプラスチックに依存してきた生活を見直すとともに、川、海へとプラスチックごみを流さない意識のつながりの構築、さらにはごみの減量に取り組んでいく必要がある。

そして、こうした取組みが、環境と経済、社会の統合的な成長を目指す「地域循環共生圏」の創造へと展開するとともに、市民一人一人のシビックプライドを喚起し、豊かな自然環境を活かした地域ブランドの確立を促すことで、地域経済の成長やライフスタイルの変化をもたらし、持続可能なまちづくりを実現するためにこの条例を制定する。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■ 目 的

この条例は、使い捨てプラスチック製レジ袋の提供を禁止する取組みの推進に関し、必要な事項を定めることにより、良好な環境の保全に寄与することを目的とする。

■ 定 義

- (1)プラスチック製レジ袋...事業所等において、販売された商品を運搬するために、提供されるプラスチック製の袋をいう。
- (2)市民等 市内に居住し、通勤し、通学し、若しくは滞在し、又は市内を通過する者をいう。
- (3)事業者 市内で事業を行う法人、団体または個人をいう。
- (4)事業所等 事業所、事務所または店舗をいう。
- (5)生分解性の袋 土壌環境及び水環境のいずれでも自然界に存在する微生物の働きで最終的に二酸化炭素と水にまで完全に分解される生分解性バイオマスプラスチックの袋及び紙製の袋並びに新技術により製造される袋であって市長が特に必要と認める袋をいう。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■ プラスチック製レジ袋の提供禁止

事業者は、事業所等においてプラスチック製レジ袋を提供してはならない。ただし、生分解性の袋を有償で提供する場合は、この限りではない。

■ 市の責務

- (1)市は、プラスチック製レジ袋の提供禁止等の取組みの推進を図るために必要な措置を講じなければならない。
- (2)市は、プラスチック製レジ袋の提供禁止等の取組みに関する市民及び事業者の意識の啓発に努めなければならない。
- (3)市は、使い捨てプラスチックごみの削減に努めなければならない。

■ 市民等の責務

- (1)市民等は、プラスチック製レジ袋の提供禁止等の取組みに協力するよう努めなければならない。
- (2)市民等は、使い捨てプラスチックごみの削減に努めなければならない。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■ 事業者の責務

- (1)事業者は、プラスチック製レジ袋の提供禁止等に取り組まなければならない。
- (2)事業者は、使い捨てプラスチックごみの削減に努めなければならない。

■ 協力関係の構築

市、市民及び事業者は、プラスチック製レジ袋の提供禁止の取組みについて、相互に連携を図りながら協力関係を構築し、使い捨てプラスチックごみのない持続可能なまちづくりに努めなければならない。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■市の支援

市長は、事業者がプラスチック製レジ袋の提供禁止等の取組を行うために必要な支援を行うことができる。

■効果の検証

市は、プラスチック製レジ袋の提供禁止の取組による効果を検証するために必要な調査を実施し、現状把握に努めなければならない。

■指導及び助言

市長は、プラスチック製レジ袋提供禁止の取組を推進するため事業者に対し必要な指導及び助言をすることができる。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■立入調査

- (1)市長は、事業者に対し必要な報告を求め、市の職員に、事業所等に立ち入り、必要な調査をさせることができる。
- (2)職員が立ち入るときは、その身分を示す証明書を携帯し、関係者の求めがあるときは、これを提示しなければならない。

■勧 告

事業者がプラスチック製レジ袋を提供し、または、事業者によるプラスチック製レジ袋の提供禁止等の取組みが著しく不十分であると認められる場合は、期限を定めて、その是正のために必要な措置をとることを勧告することができる。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

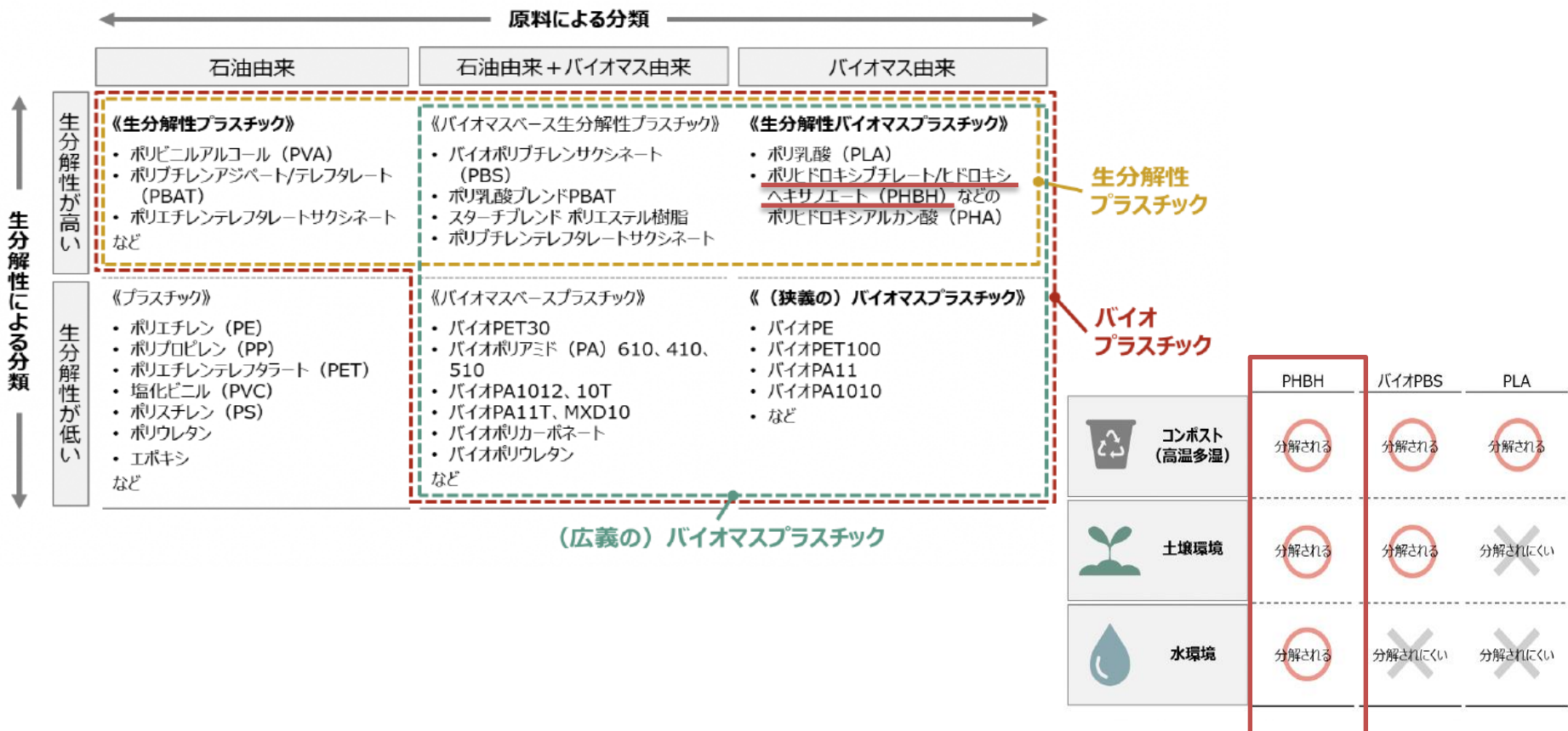
■ 違反者の公表

- (1)市長は、立入調査等を拒みまたは虚偽の報告をしたとき及び勧告を受けた事業者が正当な理由なく当該勧告に従わなかったときは、その旨を公表することができる。
- (2)市長は、あらかじめ、公表にかかる事業者に対して意見を述べる機会を与えなければならない。

亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■ 生分解性の袋(レジ袋提供禁止の対象外) ※無償配布は禁止

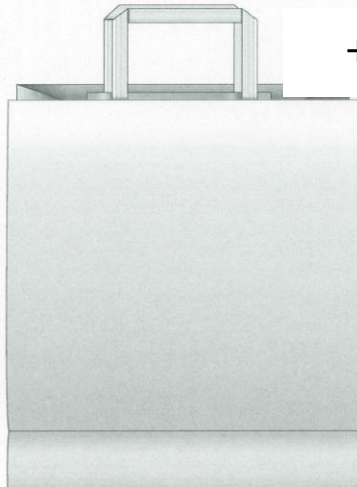
生分解性バイオマスプラスチック  バイオマス由来で、かつ生分解する素材のうち、土・水(海水)中で分解する素材



亀岡市プラスチック製レジ袋の 提供禁止に関する条例(仮称) 骨子

■ 紙製の袋(レジ袋提供禁止の対象外) ※無償配布は禁止

サンプル



紙



FSC (Forest Stewardship Council®、森林管理協議会)

森林の環境保全に配慮し、地域社会の利益にかなう、経済的にも継続可能な形で生産された木材に与えられます。このFSCのマークが入った製品を買うことで、消費者は世界の森林保全



間伐材を利用した製品には、こちらのマークを表示することができます。間伐材の利用促進等の重要性をPRするとともに、消費者の製品選択の手がかりにもなります。



再生紙

古紙を配合して製造した紙。
リサイクルで木材パルプのゴミを削減するため環境に優しい



紙づくりに貢献する紙。
「more treesの森」のある岐阜県東白川村の森林から産出活用して作られたmore trees paperの売上の一部は、mc

印刷



水性インキ

水性インキは、溶剤として「水」または「水とアルコール」を主に使用したインキで、芳香族有機溶剤等を含まないため、作業環境の改善が図れると同時に、VOC（揮発性有機化合物）の削減、ひいてはCO2の削減に効果があります。



ボタニカルイ

植物由来成分を含有する環境配慮型インキ。

レジ袋有料化等の協定締結について

■『亀岡市におけるエコバッグ等の持参及びレジ袋の大幅削減の取組みに関する協定』の締結

第3回協定締結：令和元年7月29日(月)

締結企業等

亀岡市商店街連盟 【賛同店舗__店舗】
亀岡商業協同組合 【賛同店舗__店舗】

(使い捨てプラスチック削減の取組み等に関する協定)

京都信用金庫

- ・ノベルティ用のビニール製袋を廃止
- ・地域の環境保全活動や地域・社会貢献活動等に積極的に関与
- ・取引先企業へのレジ袋有料化の等の呼びかけ

京都タクシー(株)・新京都タクシー(株)

- ・乗客へのエコバッグの配布
- ・タクシー車両を活用した広報



レジ袋有料化等の協定締結について

(1)第1回協定締結:令和元年5月29日(水)

株式会社 マツモト / 協同組合 亀岡ショッピングセンター
イオンリテール株式会社(有料化実施済) / 株式会社 ハートフレンド

(2)第2回協定締結:令和元年6月28日

株式会社 平和堂 / 株式会社 やまむらや(有料化7月1日~)

※8月 日発行のキラリ☆亀岡に記事掲載します！

店頭表示図案

亀岡市はマイバッグ持参率100%を目指しています！！
使い捨てプラスチックごみ削減に
皆様のご協力をお願いいたします。

令和元年8月20日から新たにレジ袋有料化を実施する店舗



これまでから有料化を実施している店舗



 0771-25-5024
環境市民部 環境政策課
〒860-0801 広島県広島市東区

Plastics Smart かめおか100人会議

Plastics Smart かめおか100人会議 亀岡のシティプライドづくりへの挑戦！



Plastics Smart かめおか100人会議

3 実施内容

(1)ローカルとグローバルな視点で「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」に込めた想いを共有するミーティングを次の流れで進めます。

■「源流」…たった二人の船頭の活動から流れがスタート。その当時の現状、活動に込めた想い。

【保津川遊船企業組合 豊田知八（とよだ・ともや）理事長

Step1
7/21又は
8/10

■「シビックプライドの創造」…市民、NPO等のネットワークが拡大。行政として「環境」を切り口に「地域ブランド」の向上さらには、「シビックプライド」の創造へと展開。

【亀岡市環境政策課 山内 剛（やまうち・つよし）課長】

■「世界の潮流」…世界のプラスチックフリーへの潮流。その流れの最新情報と亀岡市の取組みの意義は。

【大阪商業大学 原田禎夫（はらだ・さだお）准教授】

【亀岡市企画管理部 仲山徳音（なかやま・なるね）地方創生担当部長

■フリーディスカッション

プラごみゼロ想い共有ミーティング
【亀岡市】

シリーズ
イベント

Step2
8/17

(2)上記(1)のミーティング参加者をロゴマーク制作プロジェクトのワークショップへつなげ、ロゴマークのアイデアシートを作成します。

【ファシリテーター：山崎 亮（やまざき・りょう）氏】

Step3
9～11月

(3)上記(2)のワークショップで作成したロゴのアイデアシートと関係者（ワークショップ参加者を含む）とともに、デザイナーによるロゴマークデザインへ展開します。【デザイナー（奥村昭夫（おくむら・あきお）氏）

ロゴマーク制作プロジェクト
【かめおか霧の芸術祭実行委員会】

2020年1月 『かめおかプラスチックごみゼロ宣言』の
象徴となるロゴマークの完成



Plastics Smart かもおか100人会議



KAMEOKA FLY BAG



KAMEOKA FLY BAG



What's FLY BAG?

亀岡の山に近い上空を泳ぐ
色とりどりのパラグライダー。
この空に浮かぶパラグライダーと
私たちの地上の暮らし、
そしてエコが出会います。

「パラグライダーから FLY BAG に」

空に浮かぶ軽さと丈夫さを誇る
ナイロン製の生地が、役目を終え
持ち主の手から離れ、
別のカタチへと生まれ変わり、
亀岡をめぐるプロジェクトです。





FLYBAG



保津川の自然景観の魅力向上
【観光産業の振興】



エコツーリズムへの展開

観光消費額
の増加

エネルギーの
地産地消

亀岡ふるさとエネルギー／消化ガス発電
【エネルギーの地域循環】



企業誘致・雇用創出

人と環境にやさしい
循環型農業の推進
【「農産物」のブランド力向上】



地産地消+地域外所得の獲得

リサイクルの促進
【市域内での資源循環】



まちの担い手
づくり

ごみ処理費用
の低減

豊かな環境の保全

アユモドキの保全
【保津川の生態系の保全】



京都・亀岡保津川公園
(グリーンインフラ整備)

環境教育の推進
【「次世代教育」の展開】



こども海ごみ探偵団

亀岡ブランドカ
シビックプライド

